



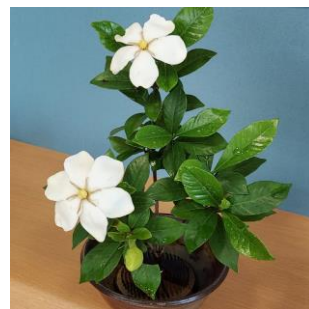
○ 植物特集

本校の敷地内には小さな花壇と小さな畑があります。いろいろな植物が植えられていることは以前にも紹介しましたが、今の時期に見られる姿を紹介してみます。我が家から持ってきたものもあります。

クチナシが可憐な花を咲かせていましたので「北調」の玄関に飾ってみました。近くまで鼻を近づけてみるとよい香りがします。見るとほっとするような



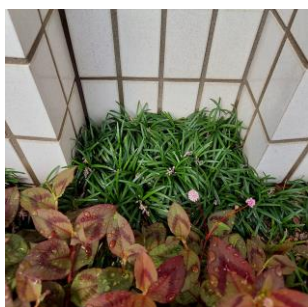
花ですね。シソは梅干しの色漬けをするときに活用されます。緑色のシソはオオバという名前もあります。きざんで豆腐にのせて食べると爽やかで暑さがしのげるような感じがします。そうめんのつゆにも入れますね。我が家ではオオバはまだ育っていないので、これから期待したいところです。アジサイはこれまでに何回も紹介しましたが、右の花は花壇のものです。ここに梅雨の雨が降っていると似合うでしょうね。カ



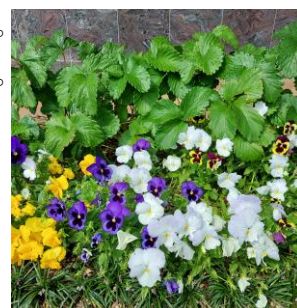
タツムリも喜びそうです。リュウノヒゲに花が咲きました。ちょっと小さいのでこの写真では見えないかもしれませんが。ご容赦下さい。植えた理由の一つは背後の壁に雨の跳ね返りを防ぐためです。しっかりガードして壁がきれいに保たれています。その手前の丸い花



はヒメツルソバです。植えた覚えはないのですが、存在感を増してきました。おそらく何か他の植物に種が混ざっていたのでしょう。生命力があります。ときどき剪定する必要がありそうです。



昨秋植えた花壇のパンジーが今も元気に咲いています。花壇の様様替えをしたいのですが、抜くには忍びないのでそのままになっています。背後のイチゴも元気いっぱいです。こちらもどうかしないと花壇が支配されそうです。ナンテンの花は終わりに近づいています。今後赤い実を实らせることでしょう。乾燥させた実は南天実



(なんてんじつ) として咳止め伝統医薬とされる (Wikipedia から) とのこと。

右下はムラサキシキブだったと思います。その花が咲いています。小さなやさしい花ですね。下二つはゲッケイジュとカキノキです。ゲッケイジュは春に大きく剪定をしましたが、また伸びようとしています。旺盛ですね。



※クチナシについての話題を北調のたよりに紹介しています。よろしければそちらもお読み下さい。